

特定社債保証用

反社会的勢力の排除に関する契約書

甲、乙および丙は、別に締結した保証委託ならびに共同保証契約(以下「原契約」という。)に附帯して、次の通り契約を締結した。

1. 甲は、現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約した。

- (1)暴力団
- (2)暴力団員
- (3)暴力団準構成員
- (4)暴力団関係企業
- (5)総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等
- (6)その他前各号に準ずる者

2. 甲は、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約した。

- (1)暴力的な要求行為
- (2)法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3)取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- (4)風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて乙もしくは丙の信用を毀損し、または乙もしくは丙の業務を妨害する行為
- (5)その他前各号に準ずる行為

3. 甲が、第1項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第1項の規定にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明したときは、甲は、乙または丙の請求によって、乙および丙に対して保証債務の履行前に求償債務を負い、ただちに乙および丙に弁済するものとする。

4. 乙または丙が、前項により求償権を行使する場合には、原契約第11条第3項から第6項までの規定を適用するものとする。

以上の契約の証として、本契約書原本3通を作成し、甲、乙および丙の各代表者が記名捺印の上、各自1通を保有するものとする。

平成 年 月 日

甲
(発行体)

印

乙
(共同保証人)

印

丙
(信用保証協会)

印

以上